

5 月度 訪日外国人旅行者の動向（関西*）

○2018年5月の外国人入国者数は69万4,010人で15カ月連続の前年比増加。また、14カ月連続で2桁増と好調が続く。国籍別では、4月は花見のシーズンを背景に、中国からの訪日客が韓国を抜き8カ月ぶりに最多となった。

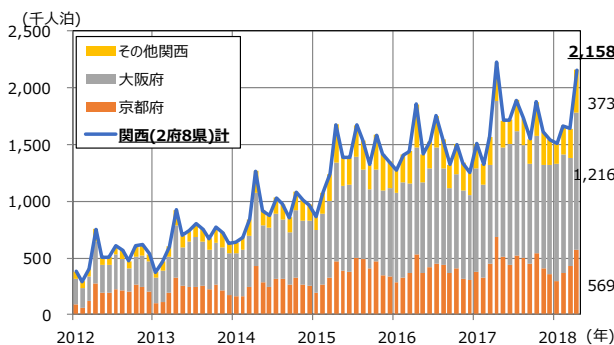
○5月の関西地区の百貨店免税売上高は113.2億円で19カ月連続の前年比増加。単価は6万3,896円で13カ月連続の同増加。前月に続き、化粧品、宝飾品や高級腕時計などの高額品の売れ行きが好調であった。

(1) 外国人延べ宿泊者数の推移

2018年4月の関西の外国人延べ宿泊者数は、花見のシーズンを背景に215.8万人泊となった。単月過去最高を記録した2017年4月(222.4万人)と比べると、伸びは-3.0%と14カ月ぶりに減少したものの、高水準である。

府県別にみると、大阪府で121.6万人泊(同+2.0%、14カ月連続)、京都府で56.9万人泊(同-17.5%、2カ月連続)、その他関西で37.3万人泊(同+9.2%、3カ月連続)であった。中でも、京都府は前年同月(69.0万人)から-12.1万人と大幅に減少していた。

外国人延べ宿泊者数(2018年4月まで)



(注) 2017-18年の値は速報値
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

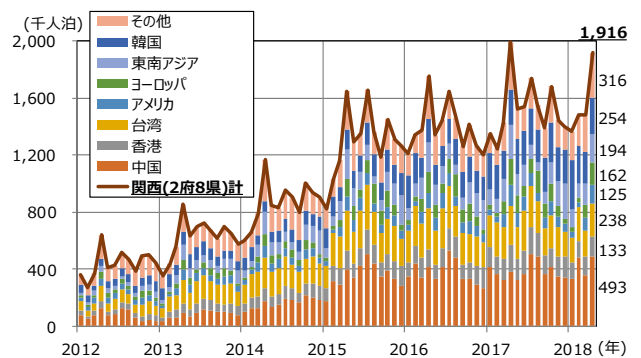
(2) 国籍別外国人延べ宿泊者数

4月の関西の外国人延べ宿泊者数を国籍別にみると、最も多かったのは中国で49.3万人泊(前年同月比+28.9%、3カ月連続)となった。次に韓国で25.4万人泊(同+4.5%、2014年8月以来45カ月連続)、台湾が23.8万人泊(同-12.7%、6カ月連続)、香港が13.3万人泊(同-29.8%、2カ月連続)、アメリカは12.5万人泊(同-12.7%、4カ月連続)であった。また、東南アジア全体では19.4万人泊(同-20.4%、3カ月連続)、ヨーロッパ全体では16.2万人泊(同-11.0%、8カ月ぶり)であった。

*本レポートでは、特に断らない限り、関西とは、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県及び三重県の2府8県としている。

4月は3カ月連続で中国からの宿泊者数が最多となったが、その他の国・地域では減少が目立った。

国・地域別外国人延べ宿泊者数の推移(2018年4月まで)



(注) ヨーロッパはイギリス、ドイツ、フランス、ロシア、イタリア、スペインの合計。東南アジアはシンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、フィリピンの合計。従業員数10人以上の施設。
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」(下図も同様)

国籍別外国人延べ宿泊者数(2018年4月)

(単位: 人泊, %)

順位	国名	宿泊者数	構成比	全国シェア	前年比
1	中国	492,900	25.7	29.4	28.9
2	韓国	253,630	13.2	27.0	4.5
3	台湾	238,390	12.4	21.0	-12.7
4	香港	132,710	6.9	26.8	-29.8
5	アメリカ	125,490	6.6	22.3	-12.7
6	オーストラリア	71,370	3.7	29.1	-9.8
7	タイ	67,540	3.5	17.4	-19.2
8	フランス	46,020	2.4	29.4	-8.4
9	イギリス	39,600	2.1	24.2	-17.1
10	シンガポール	35,220	1.8	22.7	-4.7

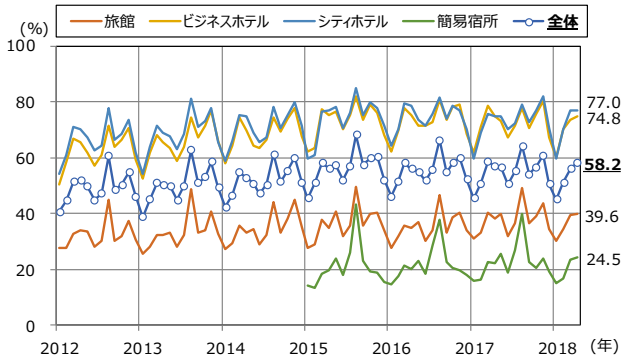
(注) 速報値。従業員数10人以上の施設。
各項目の計算方法については下記の通り。
構成比 = 当該国の宿泊者数 ÷ 関西の合計宿泊者数
全国シェア = 関西で宿泊した国籍別外国人宿泊者数 ÷ 全国の国籍別外国人宿泊者数
前年比 = (当月の国籍別宿泊者数 ÷ 前年の国籍別宿泊者数 - 1) × 100

(3) 宿泊施設タイプ別客室稼働率

4月の関西の客室稼働率は全体で58.2%となり、前年同月と比べて+1.2%ポイント上昇し、2カ月ぶりに改善した。タイプ別にみると、最も稼働率が高かったのはシテ

イホテルで 77.0%、次にビジネスホテルで 74.8%、旅館は 40.0%、簡易宿所は 24.5%であった。

宿泊施設タイプ別客室稼働率の推移(2018年4月まで)



(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」(下図も同様)

府県別宿泊施設タイプ別客室稼働率(2018年4月)

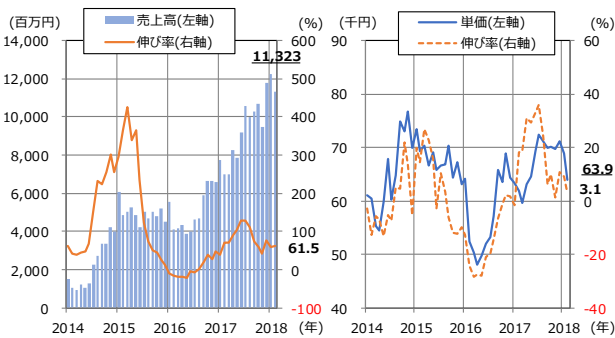
(単位: %)

	関西	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	福井	三重
全体	58.2	56.1	72.7	85.0	57.9	49.9	47.2	57.4	56.3	45.5	53.7
旅館	40.0	42.6	45.9	49.1	38.1	37.9	41.0	38.9	37.6	29.6	39.4
リゾートホテル	55.6	55.3	58.4	91.1	60.5	59.1	51.4	20.1	58.3	48.9	53.3
ビジネスホテル	74.8	72.9	89.1	86.0	78.1	73.9	62.6	69.6	71.8	74.1	70.3
シティホテル	77.0	89.2	90.9	93.2	79.7	59.3	68.2	82.8	69.6	62.3	74.7
簡易宿所	24.5	12.9	35.5	67.1	9.0	28.3	27.4	23.1	20.7	15.1	5.8
会社・団体の宿泊所	26.5	13.7	48.0	45.3	38.2	29.5	23.9	2.9	32.2	16.5	15.1

(4) 百貨店免税売上の推移

5月の関西地域の百貨店免税売上高は 113.2 億円で、単月過去最高を更新した前月(122.8 億円)ほどではないが、3カ月連続で 100 億円を超え、高水準が続く。伸びも前年同月比+61.5%と 19カ月連続で増加。件数も 17万 7,210 件(同+56.6%)と高い伸びとなった。単価は 6万 3,896 円で伸びは同+3.1%と 13カ月連続で増加が続いている。前月に続き、化粧品、宝飾品や高級腕時計などの高額品の売れ行きが好調であった。

百貨店免税売上高と単価の推移(2018年5月まで)



(注) インバウンド需要の観点から主要とみられる大阪、京都、神戸の百貨店各店舗における外国人旅行者などの非居住者による消費税免税物品の購入額および件数(免税申請ベース)。

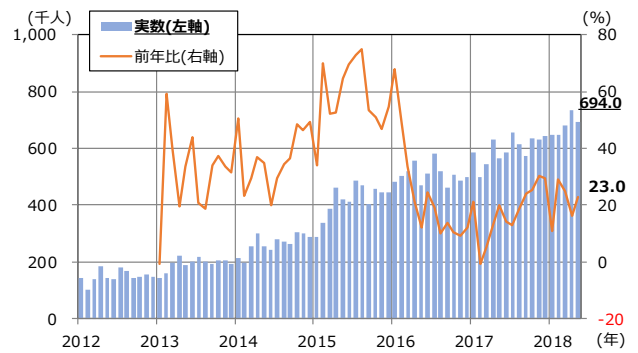
(出所) 日本銀行大阪支店「関西地区百貨店免税売上」

(5) 関西国際空港の利用状況

① 関西国際空港における入国者数

2018年5月に関西国際空港(以下「関空」という。)を利用して入国した外国人の数は 69万 4,010 人となり、単月で過去最高を更新した前月(73万 5,850 人)ほどではないが、高水準が続いている。伸びも前年同月比+23.0%と 15カ月連続で増加。加えて、14カ月連続で 2桁増と好調が続いている。

外国人入国者数と伸び率の推移(2018年5月まで)



(出所) 一般社団法人関西空港調査会「KANSAI 空港レビュー」

② 国籍別の関空訪日外客数

関空訪日外客数を国籍別・地域別にみると、4月は中国(香港除く)からの入国者数が 20万 1,911 人(前年同月比+56.2%)となり、韓国を抜き 8カ月ぶりに最多となった。次いで、韓国が 20万 1,035 人(同+21.0%)、台湾が 10万 6,168 人(同+1.1%)、香港が 5万 136 人(同-23.2%)であった。

他のアジア各国は、タイが 3万 2,355 人(前年同月比-10.4%)、マレーシアが 1万 9,132 人(同+25.4%)、フィリピンが 1万 6,237 人(同-6.1%)、ベトナムが 1万 2,735 人(同+44.7%)、インドネシアが 9,752 人(同-12.7%)であった。

国籍別訪日外客数(2017年5月~2018年4月)

年	月	国籍別訪日外客数 (単位: 千人)																
		全体	韓国	台湾	香港	中国	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	ベトナム	英国	ドイツ	フランス	スペイン	米国	豪州	
2017	5	564	164	99	55	125	22	12	6	13	4	4	3	5	2	14	5	
	6	585	172	109	66	137	12	10	9	9	4	3	2	3	2	16	4	
	7	655	196	106	71	186	12	6	6	6	5	4	2	5	3	14	3	
	8	616	185	91	61	195	7	6	3	6	5	3	2	4	3	11	3	
	9	571	170	87	48	170	12	9	5	6	6	4	3	3	2	11	6	
	10	634	191	100	47	162	25	14	6	12	8	4	4	6	3	14	5	
	11	632	192	93	57	156	29	19	6	11	6	4	2	4	1	14	6	
	12	644	210	79	61	143	32	20	11	13	4	4	2	2	1	13	9	
	2018	1	648	250	81	46	166	23	10	6	10	6	3	1	2	1	9	9
		2	645	215	98	51	188	22	12	4	7	6	3	2	2	1	8	5
		3	679	191	96	61	181	30	17	6	12	9	5	4	4	3	17	8
		4	735	201	106	50	202	32	19	10	16	13	5	3	8	2	18	9

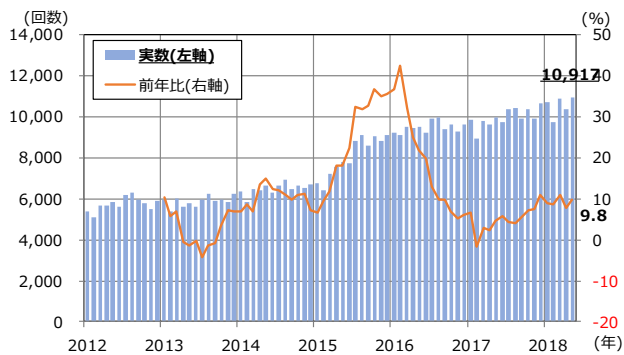
(出所) 法務省「出入国管理統計」

他地域を見ると、欧州全体では3万1,909人(前年同月比+1.0%)、うち英国が4,853人(同-9.9%)、フランスが8,389人(同+15.1%)、ドイツが3,290人(同-3.9%)であった。また、米国が1万7,709人(同+17.1%)、豪州が9,136人(同+6.7%)であった。

(6) 関空国際線航空機発着回数

5月の国際線の発着回数(旅客便)は1万917回で単月過去最高を更新した。伸びも前年同月比+9.8%と15カ月連続の増加。3カ月連続で1万回を超え、好調が続いている。

関空国際線航空機発着回数(旅客便, 2018年5月まで)



(出所) 関西エアポート株式会社「関西国際空港・大阪国際空港利用状況(速報値)」